教育の「次の一手」を考える

高崎高校クロスデイ

～クロスカリキュラム公開授業・研究会～

次期学習指導要領において、教育課程の柔軟化（各校独自のカリキュラム設定、複数科目の統合・組替等）が提案されており、カリキュラムマネジメントの重要性が増しています。「高崎高校クロスデイ」ではこれまで研究・開発を行ってきた、教科横断科目「サイエンス・コミュニケーション」や教科横断型授業「クロスカリキュラム」の実践事例を紹介します。

令和８年

12.22 火

12:55～16:35

会 場 群馬県立高崎高等学校

伝統も、革新も Since 1897

SSH Super Science High school

N-E.X.T. ハイスクール

タイムテーブル





12：55～13：55

公開授業①

社会×理科×(情報)

公開授業②

家庭科×物理×(生物)

14：15～15：10

クロスカリキュラム全体説明

授業研究会

15：25～16：35

全体会・基調講演　松原 憲治 氏

基調講演・演題「探究の質とカリキュラムデザイン」

国立教育政策研究所　教育課程研究センター・基礎研究部総括研究官　松原 憲治 氏

山口県の公立中学校および県立高等学校，国際協力機構（JICA）青年海外協力隊（ザンビア，理数科教師），JICA技術協力専門家（ガーナ，理科教育，授業研究）を経て，2009年度から現職。国立教育政策研究所では、TIMSS調査（理科の国別調査責任者）、OECD国際教員指導環境調査、OECD授業ビデオ研究GTI（国別プロジェクト責任者）などの国際調査を実施してきた。現行の小学校・中学校学習指導要領解説理科編，高等学校学習指導要領解説理数編，「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（高等学校編理数）の作成に関わる。現在は，プロジェクト研究「探究的な学びの充実に向けた教育課程の在り方に関する研究」を事務局として進める。専門は科学教育，国際教育協力。日本科学教育学会理事（2022年～2026年），日本理科教育学会研究推進委員会委員。

お申し込みはこちら

参加をご希望の場合は右のQRコードより
お申し込みください。

申込フォームURL：https://forms.gle/y2B6yawPZ9oQkbJv6

申込締切 12.17 木

群馬県立高崎高等学校
群馬県高崎市八千代町2丁目4番1

お問い合わせ先
SSH国際部部長　岡田　直之
SSHクロスデイ担当　金谷　学　TEL 027-324-0074